

山梨学院短期大学

3つのポリシーと履修系統図

AP
(入学者受入れの方針)

CP
(教育課程編成方針)

DP
(卒業認定・学位授与方針)

食物栄養科

(栄養士コース)

教育理念

智と情と勇気をそなえ、実践を貴んで、社会に貢献する人間を育成する

教育目標 1 深い知性、豊かな感性、高い品性を備えた人間の育成

- (1) 知的好奇心、探究心をもって学ぶ姿勢の形成
- (2) 現代社会を生きるうえでの見識と幅広い視野の獲得
- (3) 芸術を通じた豊かな感性と健康な心身の形成
- (4) 人と社会に対する奉仕的精神、倫理観の醸成

教育目標 2 時代の変化に対応し、創造性豊かに生きる人間の育成

- (1) 国際化・情報化等の社会の進展に対応する力の形成
- (2) 日本文化の理解に立ち、異文化を尊重する心の形成
- (3) 地域社会の課題をとらえ、その解決に創造的に取り組む力の形成

教育目標 3 食に関わる専門的な知識・技能・実践力を備えた栄養士の育成

- (1) 栄養の専門職としての使命感の醸成
- (2) 栄養に関わる基礎理論の理解
- (3) 給食の運営と栄養教育に関する理論及び方法の習得
- (4) 栄養士としての実践力の形成

高等学校卒業までに獲得が期待される基礎的な学力と基本的な生活態度が身に付いている人

専門分野への関心を有している人

自己を表現する力を有している人

主体的に考え行動し、多様な人々と協働しつつ学ぶ態度を有している人

入学前学習

学際(基礎科目含む)

社会生活と健康

人体の構造と機能

食品と衛生

栄養と健康

栄養の指導

給食の運営

卒業要件

発展

実習

前期

後期

1 年次

前期

後期

2 年次

卒業までに身に付けさせたい力

数理・データサイエンス・AI教育プログラムに該当する科目

総合的人間力

専門的知識

専門的実践力

DP 2 日本文化や異文化の理解を深め、国際的視点から物事を考えることができる。

DP 3 豊かな感性と健康な心身の基礎的資質を獲得している。

DP 4 言語的・数量的処理の方法や自然科学への理解を深め、論理的視点から物事を考えることができる。

DP 2 日本文化や異文化の理解を深め、国際的視点から物事を考えることができる。

DP 3 豊かな感性と健康な心身の基礎的資質を獲得している。

DP 1 主体的に学ぶ姿勢をもち、地域社会の課題解決に取り組むことができる。

DP 2 日本文化や異文化の理解を深め、国際的視点から物事を考えることができる。

DP 4 言語的・数量的処理の方法や自然科学への理解を深め、論理的視点から物事を考えることができる。

DP 5 社会生活と健康との関わりや公衆衛生学に関する基本的な知識を有している

DP 6 人体の構造と機能に関する基本的な知識と技術を習得している

DP 7 食品と衛生に関する基本的な知識と技術を習得している

DP 8 ライフステージと疾患に対応した栄養管理ができる

DP 9 栄養や健康の基本的な指導を行うことができる

DP10 給食の運営、調理に関する基本的な知識や技術を習得している

DP12 食生活や健康の問題について考え、口頭または文章によって論理的に表現することができる

DP11 実習および事前事後の指導を通じて、栄養士業務の実際を体験的に学び、栄養士としての実践力を身につけている